

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度橋梁点検に関する X R 技術開発業務
業 務 概 要	・ 計画準備 1 式 ・ 橋梁実モデルの A R 研修ツール開発の検討 1 式 ・ 既存 V R 研修ツールのコンテンツ追加と改良 1 式 ・ A R ・ M R 技術の現場活用の検討と試行調査 1 式 ・ ワーキングの開催支援 1 式 ・ 報告書作成 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 新保 二郎 福岡県久留米市高野 1 丁目 3 - 1
契 約 年 月 日	令和 7 年 1 0 月 2 1 日
契 約 業 者 名	中央コンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区冷泉町 2 - 1
契 約 金 額	1 9 , 9 6 5 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	1 9 , 9 6 5 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 1 0 月 2 2 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度橋梁点検に関するXR技術開発業務

2. 履行場所 福岡県久留米市高野1-3-1

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区冷泉町2-1
会社名：中央コンサルタンツ（株）
電 話：092-271-2541

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、AR技術を活用し、Co橋梁実モデルを用い、リアルな研修ツールの開発、既存のCo橋梁・Me橋梁点検VR研修ツールの橋種の充実・研修方法コンテンツの追加改良および道路事業のAR・MRの現場導入可能性を検討する業務である。

2) 業務の内容

本業務は、計画準備、橋梁実モデルのAR研修ツール開発の検討、既存VR研修ツールのコンテンツ追加と改良、AR・MR技術の現場活用の検討と試行調査、ワーキングの開催支援、報告書作成報告書作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「経験が浅い技術者が道路橋の点検技術を効果的に習得するAR・VRコンテンツの開発にあたっての留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「経験が浅い技術者が道路橋の点検技術を効果的に習得するAR・VRコンテンツの開発にあたっての留意点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。（契約理由書作成者）

九州技術事務所 防災・技術課長